

たかの

例会は「高野豆腐店の春」(11月22日)

やっと朝夕涼しくなってきました。服の調整が難しく、みなさん体調崩していませんか？

例会に参加にあたっては、お互い気持ちよく映画を観賞ために、スマホの電源を切る・マナー設定にするなどお互い気をつけましょう。

また、当日の会場要員が不足としています。お手伝いいただける方は、13時からの設営準備と20時40分終了後の片付けにご協力をお願いします。

また、3月例会は一般の方が有料で鑑賞できる特別例会として「お終活 再春！人生ラプソディ」の上映を計画しています。多くの方に参加してもらわないと困るので、PRやお誘いあわせなどのご協力をお願いいたします。

例会のお知らせ

第132回例会

■名称／「高野豆腐店の春」

■日時／2024年11月22日(金)

1回目 PM2:00～、2回目 PM4:20～、3回目 PM6:40～

■場所／加古川総合文化センター大会議室(JR 東加古川駅から北へ徒歩10分、車は加古川バイパス加古川東ランプ北東へ600m)

■受付／入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡しく下さい。入会手続きしていない方は、受付で4箇月分の会費(2000円)を支払い、入会手続きを終えてから「例会参加券」をお受取りください。

【例会作品データ】

■タイトル／高野豆腐店の春

■監督・脚本／三原光尋

■出演／藤竜也、麻生久美子、中村久美、徳井優、山田雅人、日向丈、竹内都子、菅原大吉、桂やまと、黒河内りく、小林且弥、赤間麻里子、宮坂ひろし

■データ／2023年、日本、120分

■ジャンル／ヒューマンドラマ

■解説・ストーリー／広島県尾道で昔ながらの豆腐屋を営む職人氣質の父と頑固な娘の心温まる愛情を描いた、藤竜也、麻生久美子共演によるドラマ。

尾道の町に店を構える高野(たかの)豆腐店。愚直な父、高野辰雄と明るくて気立てのいい娘の春は地道にコツコツと豆腐を作り続ける毎日を送っている。陽が昇る前に厨房に入り、こだわりの大豆を使った豆腐を作る父と娘。2人を取り巻く昔ながらの仲間たちとの和やかな時間。そんな日常にそれぞれの新しい出会いが訪れる。



私の映画KAN「パリのちいさなオーケストラ」

「パリのちいさなオーケストラ」(2022年/フランス/114分)

時は1990年代、人種差別が甚だしいパリにおいて、音楽院でヴァイオラを学んできた主人公は、指揮者になりたいという夢を持ち、パリ市内の名門音楽院に最終学年で編入が認められる。プロになるのが簡単ではない指揮者、そのうち女性は今でも世界で6%しかない中、偏見と差別に屈することなく、自らの才能と努力と強い意志によって夢を実現していく。元ベルリン・フィル首席指揮者であるセルジュ・チェリビダッケに指導を受け、時に厳しく、時

にあたたかく会話を重ね、真摯に音楽に向かい合う。そして、貧富の格差なく誰でもが楽しめるようにとパリの上流家庭出身の生徒たちと移民の多いパリ郊外の地元の友人をまとめ、垣根を超えたオーケストラをつくっていく。それを支える家族の姿も素晴らしい。2024年8月のパリ五輪閉会式で演奏し、今も精力的に活躍の場を広げているディヴェルティメント・オーケストラを立ち上げた一人の少女と仲間たちの物語です。

クラシック音楽に詳しくない私でも、指揮という役割のポイントを易しく教えてもらえ、「ボレロ」「騎士たちの踊り」「新世界より」などの曲を堪能しました。

例会で上映したい作品の一つです。作品の使用料が安くないかな～ (和)

前回の例会報告

9月12日(火)の9月例会では、「WORTH(ワース)-命の値段-」を鑑賞しました。2001年、アメリカを襲った未曾有の大惨事9.11テロの発生の際は、信じられない光景に世界中がテレビに釘付けとなりました。その後のテロ事件処理のひとつとして、被害者たちに補償金を分配するための国家的な大事業がありました。この作品は、年齢も職種もバラバラの数千人の犠牲者たちの「命の値段」を算出する弁護士たちの驚くべき2年間を映画化したものでした。テーマも演技も素晴らしいものでした。いつもよりかなり多い46枚の感想が寄せられました。

参加会員84名、明石シネマクラブから14名。

明石シネマクラブ例会情報

第86回例会

■名称／『薬の神じゃない!』

原題または英題／我不是薬神 Dying to Survive
(2018年、中国、117分)

■監督／ウェン・ムーイェ

■出演／シュー・ジェン、ワン・チュアンジュン、
ジョウ・イーウェイ、タン・ジュオ、チャン・ユー、
チャン・ユー、ヤン・シンミン

■ジャンル／サスペンス

■解説／2014年に中国で実際に起こり、中国の医薬業界の改革のきっかけともなったジェネリック薬の密輸販売事件を映画化したサスペンスドラマ。

上海でインドから輸入した強壮剤を販売する店を営むチョン・ヨン。家賃も払えないほど金に困っ

ていたある日、慢性骨髄性白血病の患者リュ・シヨウイーからインドのジェネリック薬を購入してほしいとの相談を受ける。国内で認可されている治療薬は非常に高額な正規品のみで、多くの患者には手が届かなかった。最初は断ろうとするが大きな儲けになると気づき、ジェネリック薬の密輸・販売に乗り出すことに。やがて個性の強い白血病患者らでチームを組み、急速に販路を拡大していく。そんな中、ニセ薬が出回っているとの情報を嗅ぎつけた警察に目を付けられ始める…。



■日時／12月11日(水)

①PM2:00ー、②PM4:30ー、③PM7:00ー

■場所／アスピア明石9階子午線ホール(JR明石駅東徒歩5分)

■目的・内容／加古川シネマクラブと明石シネマクラブの交流事業として、映画鑑賞の機会を増やし新入会員を増やそうと、例会に相互参加できるようにしています。

■受付／会場受付で、①加古川シネマクラブの会員であることを証明するもの(氏名が記されている例会参加券が送られてきた封筒など)を提示し、②鑑賞希望であることを告げて、③受付簿にサインする

■明石シネマクラブ TEL 090-3860-6662 (金沢まで)

ご意見をお待ちしています

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200-300字程度にまとめていただければ助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 079-425-4499 ※

E-MAIL cinemaclub@nifty.com

<http://kakogawacinemaclub.c.ooco.jp/>

※ファクシミリの番号が変わっています。

会員数 124人(9月11日現在)